

歴史古街道団 宮田太郎団長（古街道研究家） “日帰り探索ウォーク”  
徳川家康の御成道・シリーズ第6弾（最終回）

家康の御尊櫃御成道（お<sup>ひつぎ</sup>枢街道）・日光搬送の道  
絶景の相模川“八景の棚”と新戸の一里塚

- 日 時：2016年10月4日（火）
- 集 合：JR相模線「下溝駅」改札前 10:00
- 解 散：宗仲寺 15:45頃
- 参加費（資料代、保険料含む）：一般は1,000円/1人  
団員700円（団員家族は2人で1,000円）
- 申 込：事前申込不要。当日現地にて受付。
- その他：弁当、飲料、雨具等、各自ご持参ください。

雨天の場合は基本的には中止。  
小雨の場合、実施することもあるので、当日の朝7時30分までに下記へお問合せ下さい。  
（宮田）  
090-7002-3431

家康の道を探る最終回は、相模川の渡河点まで向かいます。絶景の地“八景の棚”から丹沢に沈む夕日の美しさが有名。三段の滝は、何万年もかけて相模川が削り造った河岸段丘から湧く鳩川や道保川が造った景勝地。家康の御尊櫃（柩）を運ぶ1300人の行列が渡ったとみられる新戸の渡し場や一里塚を探し、縄文時代中期の代表的な指標遺跡である勝坂遺跡も探索します。当時の風景が見えてくるかのような雄大な景色です。



“八景の棚”からの丹沢遠望



【コース】（都合により変更の場合有り）

JR相模線「下溝駅」改札口前に午前10時集合（★JR横浜線「橋本駅」から茅ヶ崎行きの相模線に乗って6番目の駅）～相模川“八景の棚”～三段の滝～磯部の土塁～民俗資料館～磯部八幡宮～勝坂遺跡公園（各自弁当昼食）有鹿様の泉～石楯尾神社～勝坂集落と中村家～新戸の一里塚～陣屋小路～白山姫神社～鳩川と宗仲寺。午後3時45分頃解散予定。行程約6キロM。

★徒歩でJR相模線「相武台下駅」または路線バスで小田急線「座間駅」または「相武台駅」などへ。

